

第20回

神奈川県中学生ビーチバレー大会

代表者会議

日 時 2026年(令和8年)7月31日(金)

場 所 湘南・藤沢市鵜沼海岸 常設ビーチバレーコート

競 技 上 の 確 認 事 項

大会競技委員長

- 1 本大会は、2026年度 公益財団法人 日本バレーボール協会ビーチバレー4人制競技規則に準じて実施します。
ただし、ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとします。
- 2 競技日程は、大会プログラムを参照してください。
- 3 競技開始時刻は、開会式後各コートに集合しクリーンキャンペーン後各コートの担当者より発表されます。第2試合以降は、前の試合終了後5分後に試合開始としますので、各チームは前試合の進行状況に十分注意してください。
※試合が連続する場合は、前の試合終了後10分後に試合開始とします。
- 4 競技は全て、21点1セットマッチ（デューズ有り）で行い、23点打ち切りとし、両チームの得点の合計が7の倍数になったとき、コートスイッチを行います。3回目のコートスイッチの際は30秒間の給水のためのオフィシャルタイムアウトとします。
- 5 男子・女子ともに3チームによる予選グループ戦を行い、上位1チームが決勝トーナメントへ出場とします。コートについては、プログラムに示すとおりです。なお、試合進行により、試合順・試合コートの変更があります。天候の変動により、試合方法に変更が発生する場合がありますので、ご了承ください。
- 6 グループリーグ戦での順位は、勝ち数、ポイント率（総得点／総失点）の順で決めます。それでも同順位の場合は、大会委員長、競技委員長、審判委員長で順位を決定します。
各グループの1位が、決勝トーナメント戦に出場します。
- 7 予選全試合終了後、決勝トーナメント組合せを発表します。
組合せ結果については、大会本部前で、全グループリーグ戦後発表しますので、各チームの代表者は集合してください。
- 8 チーム構成は、引率者もしくは、監督1名及び選手6名の計 7名以内とします。
- 9 選手はユニフォームを着用するか、直接、両腕の前腕に1～99番をマジック等で記入して、審判からハッキリ見えるようにしてください。また、ゲームキャプテンは、支給されたリストバンドを審判に見えるように着用してください。

- 10 チームのベンチ席は設けませんので、監督及び控え選手は、副審側のコートサイドに、審判に分かるように控えてください。サイドコーチは認められません。監督及び控え選手や応援する方は、ご注意ください。(例；ボールの IN・OUT やプレーの指示等) また、コート廻りで日傘の使用については、プレーに支障を与えることも想定されますので使用しないよう呼びかけください。
- 11 エントリー変更につきましては、受付時にすみやかに、本部に提出してください。
- 12 エントリー用紙及びサービング・オーダー用紙については、各コートで試合前のトスの際に主審に提出してください。
- 13 本大会は、男子は、(株)ミカサ製ビーチバレーボール(BV550C-WYBR)を使用し、女子は、(株)モルテン製ビーチバレーボール(V5B5000)を使用します。
- 14 チームは、最大4回の選手交代が認められます。一度に複数の選手が交代できません。
- 15 タイムアウトは、各チームが、1回(30秒間)とることができます。
- 16 今大会の審判については、相互審判とします。予選第1試合については、各コートの最終試合の両チームで実施願います。第2試合以降は、試合終了後5分後に前の試合の両チームで実施願います。
決勝トーナメント戦については、第1試合の審判を各コートの第2試合のチームで、2試合目以降は、負けたチームで実施願います。
- 17 点示の係をしていた選手は、試合結果を記録表に記入して本部に提出してください。
- 18 コート内の砂が高温になることから、足の裏のやけど防止のため、運動靴及びソックスの着用を認めます。当日、各選手は運動靴を履いてのプレーを推奨いたします。

以上

審判上の注意事項

大会審判委員長

- 1 本大会は、2026年度 公益財団法人 日本バレーボール協会ビーチバレー4人制競技規則に準じて実施する。
但し、ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
- 2 試合は、競技上の確認事項のとおり、すべて21点ラリーポイント制で1セットマッチで行う。
- 3 ボールをプレーする動作中やプレーを阻止しようとする際に、ネットに触れた場合は、タッチネットの反則となる。
- 4 次のように、アタックヒットが完了したときは、反則となる。
 - (1) 相手チームの空間にあるボールをヒットしたとき。
 - (2) 指を開いたティッププレーや、指を用いてティッププレーをする際に指を固定し合わせずに、アタックヒットを完了したとき。
 - (3) 相手のサービスしたボールをボールがネットの上端より高いところにあるときに、アタックを完了したとき。
 - (4) オーバーハンドパスで、両肩に対して直角でない方向にアタックヒットを完了したとき。但し、自チームの選手へボールをセットアップした場合は例外とする。 オーバーハンドパスで、自チームヘトスを上げたボールが風で流されて相手コートに入った場合は、アタックヒットの反則としない。
- 5 チームにおける第1回目のプレーでは、それがオーバーハンドで指を用いたプレーであっても(強打されたボールでなくても)、ボールが身体の2ヶ所以上に連続して当たっても、1つの動作中のものであれば許される。
- 6 ブロックへの接触は、チーム1回目のプレーとして数えられず、その後、さらに3回のプレーができる。
- 7 1人またはそれ以上のブロkkerによるボールへの連続的な(速くて途切れない)接触が1つの動作中で行われた場合、1回のプレーとして数える。ボールは身体の中のどの部分に接触してもよい。
- 8 サービス順は、コイントスの後に監督またはチームキャプテンによって通告されたサービス順を守ってプレーすること。
- 9 ゲームキャプテンは、コート内では審判にハッキリ見えるように支給されたりリストバンドを着用すること。
- 10 監督またはゲームキャプテンが、競技中断(タイム・アウト、競技者交代)の要求をする場合は、ハッキリしたハンド・シグナルで申し出ること。
- 11 コート上の選手が負傷およびその他の理由によって、3人以下になった場合は、試合没収とする。

以上

総務からの連絡事項

大会総務委員長

- 1 試合中のけが等については、応急手当を行います。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任として十分留意してください。緊急な医療機関への連絡、救急車の要請等については、大会本部にて行いますので、ご協力をお願いします。なお、大会期間中の選手については、主催者側として保険に加入しております。
- 2 貴重品は、各チームで責任を持って管理し、盗難防止に努めてください。
- 3 選手の待機スペースとして選手専用テントを設置します。数に限りがあるため、各チーム譲り合ってください。また、ご利用は選手及び監督のみとなります。保護者の方はご利用いただけませんので、あらかじめご承知おきください。
- 4 昼食時間については、特に設定しません。各チームで昼食を取ってください。飲食については、防潮堤等にて行ってください。また、コートサイドへは、飲料水等最小限の持ち込みとしてください。
- 5 大会参加チームの選手及び監督または引率者分の参加賞として、スポーツドリンクを準備しておりますので、代表者は指定の場所へ受け取りをお願いします。
- 6 チームで出た空き缶、ペットボトル等のゴミ類は、原則持ち帰りをお願いします。なお、参加賞として配布されたペットボトル等は、指定場所に返却ください。
- 7 海岸・防潮堤については、全面禁煙です。監督及び保護者の方が喫煙される場合は、サーフビレッジ階段下にある所定の喫煙場所を必ず利用してください。
- 8 サーフビレッジ内のトイレは一般の海水浴客等が利用する為、大変混雑します。平和の像横の道を下ったところにある3号トイレや緑陰駐車場のトイレをご利用ください。また、噴水広場で砂を洗い流す行為は排水溝の詰まりの原因となりますのでご遠慮ください。
- 9 本大会中の緊急時の連絡先は、下記のとおりです。
(公財)藤沢市みらい創造財団 TEL 0466-30-1696 (午前7時～午後5時)
- 10 緊急時の医療機関については、大会事務局にお尋ねください。

以上